

## School support staff コロナ禍で負担の増えた先生をサポート

川西小学校スクール・サポート・スタッフ  
吉田 愛さん



学習指導に専念できるよう  
教員をサポート

「ちょうど前職を辞めた後、学校で働いている友人からスクール・サポート・スタッフ（以下SSS）の仕事があると聞きました。私の子どもたちがお世話になった川西小学校で募集があったので、何か役に立てればと思い応募しました」

そう話すのは、現在SSSとして川西小学校で勤務する吉田愛さん。SSSは、新型コロナウイルスの感染予防対策などで負担の増えた教員をサポートするために、2年度に導入されました。

「毎日の主な仕事は、学習教材の準備や配付物の印刷、子どもたちが使う教具の準備や消毒、電話の取り次ぎなどです」

学校で働いていると、教員の仕事の多さに驚いたと吉田さんは話します。

「学校の先生は大変だと聞いていましたが、想像以上でした。学習指導の段取りまで細かく考えていて、子どもたちのことをとても真剣に考えてくださっていることが分

### スクール・サポート・スタッフの役割

## 学校で先生をサポート

2年連続で市内全校に配置

コロナ禍の教育現場では、教室の換気や消毒、授業のやり方の見直しなど、教員の負担が増加しています。子どもたちに変わらない学びを提供するため、市ではスクール・サポート・スタッフを市内の小・中・特別支援学校に配置しています。

#### 主な仕事

事務補助▷教材の作成▷授業のプリントの準備▷来客対応▷電話の取り次ぎ▷共用部分の消毒など

#### 勤務形態

1日5時間 週4日  
※異なる勤務形態の学校もあります

りました。また、教員の専門性とは関係のない仕事もとても多いです。例えば、子どもが忘れ物をすると、準備が必要となり、そのための負担を増やしていたということもありました」

### 役に立てたと実感できる 教員からの感謝の言葉

吉田さんの机を見ると、今どれぐらいの仕事が任されているかが分かるようになっていきます。教員は業務量を見て、仕事を依頼します。

「川西小学校にSSSは私一人です。『あまり仕事を任せると悪い』と気を遣って

る先生もいるんじゃないでしょうか。先生の負担を減らし、学習指導に集中できるようにすることで、子どもと向き合う時間が増え、ひいては教育の質の向上につながると思います。子どもたちのためにも、もっとSSSを頼ってもらいたいですね」

仕事が終わった後、教員から感謝されると、役に立てたことに、やりがいを感じると吉田さんは言います。

「仕事を通して、先生が学習指導に専念できる環境がいかに大事かを知りました。先生の負担を軽減するために、今後もこの仕事をできる限り続けていきたいですね」

## おとな子どもも 食と育つ

保健センター  
☎ 072 (758) 4721

### レシピ 川西いずみ会

●材料 4人分

ゆでタケノコ …………… 小1/2本 (約150g)

セリ …………… 1/2束 (約20g)

おから …………… 60g

【A】出汁(1カップ)、みりん(大さじ1強)、薄口しょうゆ(大さじ1強)

【B】卵黄(1/2個)、酢(大さじ2)、砂糖(大さじ1強)

熱量(おとな1人分): 65kcal、塩分: 0.9g

### ●作り方

①ゆでタケノコを約5mmの薄い短冊切りにし、【A】で煮て冷ましておく。

②セリは塩ゆでにして水に取り、約3mmの長さに切り、よく絞る。

③おからは【B】とよく混ぜ合わせ、水気が飛んでパラパラになるまで炒めた後、冷ましておく。

④①の汁気を切り、②③と一緒にあえる。



## タケノコの卵の花あえ

風味豊かな旬の味

【memo】タケノコに豊富に含まれるカリウムには、体の中の余分なナトリウムを排泄する働きがあり、高血圧やむくみ予防の効果が期待できます。さっぱりとした味わいで、旬の食材を感じられる一品です。

## 生きる

人権推進課  
☎ 072 (740) 1150

### 環境の変化が苦手な人たち

集団から排除されがちな少数派  
彼らの感性や思考に耳を傾けてみましょう

春は、多くの人々が新しい環境に入っていく季節です。しかし、環境が変わることが特別苦手な人たちもいます。

新1年生のAさんは、入学式を迎えました。みんなは「楽しみなだね」と言いますが、何が始まるか分からず、怖くて仕方ありません。知らない人がいっぱいいて、誰かが話していますが、いろんな音が耳に入ってきて、何を話しているか聞き取れません。そのうち、みんなが動き始めましたが、どうしていいか分からず飛び出していました。

家では、昆虫博士と呼ばれ、興味のあることは何時間でも熱中し、知識も豊富でたくさんお話ししてくれます。でも、学校では授業中に、他の子の席に行き注意されることも多いようです。また、学級のお約束は人よりきっちり守って、他の子どもたちを注意して回ることも見られます。急に予定が変更されると、固まって動けなくなることもあるようです。

こんなタイプの子供たちは、少数派ですがどの学校にもいます。彼らは高学年になると、どうも自分と周りの人とは異なった感じ方をするようだと気付かれます。そして多くの場合、みんなと同じようにできない自分をダメな子と受け止め、生きづらさにつながっていきます。

残念ながら、彼らは協調性がないと集団から排除されることがしばしばあります。やはり多数派の社会に入れないのでしょうか。少数派の彼らの感性や思考に耳を傾けてみると、多数派の人々も豊かになれるように思うのですが、いかがでしょうか。

(わたなべメンタルクリニック 院長 渡邊純)

## 消費生活センターだより

消費生活センター  
☎ 072 (740) 1167

### クーリングオフができない場合

店舗で買った商品はクーリングオフ不可  
基本的に返品や交換もできません

事例1 昨日、婦人服店でセーターを購入した。体に当ててみたらちょうど良い感じだったので試着はしなかった。帰宅して着てみたら腰のところがきつかった。クーリングオフしたい。(60歳代 女性)

事例2 一昨日、庭に水をまくホースを買いにホームセンターに行った。8cmと10cmがあり、8cmぐらいが良いと思って購入した。蛇口につけてみたら庭の端まで届かなかった。ホームセンターに行って「10cmのホースと交換してほしい」と言ったが「ビニールの袋を開封しているため交換できません」と言われた。蛇口に付けただけで一度も使っていない。交換できないのならクーリングオフしたい。(80歳代 男性)

店舗での購入は、私たちの日常生活の中で最も身近な契約ですが、クーリングオフ(無条件契約解除)ができません。クーリングオフは訪問販売や電話勧誘など、業者からの不意打ちの勧誘によって契約した場合に、一定の期間内であれば無条件で申し込みの撤回や契約を解除できる制度です。事例のように消費者が自らの意思で店舗へ向かい買い物をしている場合、不意打ち性がないのでクーリングオフはできません。交換や返品に応じる店舗もありますが、それは店舗の顧客サービスです。商品に不具合があった場合などを除き、店舗側には交換や返品に応じる義務はありません。

ただし、店舗での契約でも、業者に街頭で声を掛けられて店舗に案内されたり、販売目的を告げられずに店舗に呼び出されたりして契約した場合はクーリングオフができることもあります。困った時は消費生活センターに相談してください。